

BEST FUTURE

INTERVIEW

日本経済新聞
×
WELLNEST HOME
(2022年掲載)

取締役会長 芝山さゆり



“未来の子どもたちのために” ご縁がご縁を呼んだ感謝の10年間

創業10年のまだまだこれからという私たちの会社が、日本経済新聞に4回にわたって全面広告を掲載できたことは、創業当時を思い返せば感慨深いものがあります。専業主婦だった私が、さまざまなご縁の巡り合わせで早田と共に高松で建築会社を創業したのは2012年のことでした。当時は、営業2名、設計1名で組織と呼べるような体制もなく、モデルハウスもない、営業ツールもないという無い無い尽くし。それでも私たちは、“未来の子どもたちのために、省エネで長持ちする家を日本に普及させていく”という目標に、全ての意識を集中させていました。実績やモデルハウスがない状況では、私たちの一番の強みである暑さや寒さのない空間というのを証明することができません。それでも、1棟、2棟と、私たちの想いに共感したお客様たちが、体感しないままに契約を交わしてくださいました。そうすると今度はその建築に関わった職人さんたちが、現場で感じた快適性、そして真剣勝負のものづくりに感動し口コミで広めてくれるようになったのです。ついには初年度、40組のお客様に契約をいただくことができました。目の前で起きているご縁がご縁を呼ぶという展開。私たちはただただ感謝すると同時に、大きな責任が生まれていくのを感じていました。最初のモデルハウスが完成した後、躯体自らが性能を語ってくれるような好循環が生まれ、後にウェルネストエンジニアリングの仲間となる施工店さんや職人さん、そして新しいスタッフが続々と集まるようになります。賛同者が増えたことは、活動エリア拡大への大きな転機となりました。結果、私たちは、東海、近畿、そして首都圏へと拠点を広げていくことになるのです。

分野を超えたパートナーシップで 切り拓く新しい世界

日本経済新聞社との出会いも、とあるご縁によってもたらされました。弊社のモデルハウスにも足を運んでくださり、実際にウェルネストホームの性能やデザインを体感していただいたこともありました。そこで弊社の想いに共感され、「日経フォーラム」には3度も登壇する機会をいただきました。そしてそのたびに多様な登壇者の方々との出会いに恵まれました。こうした後押しがどれほど勇気を与え、身の丈を超えたステージへと飛び立つチャンスになってきたことでしょうか。「私たちがやってきたことは間違っていなかった。いや、むしろ世の中に発信してよいことなんだ」。こうしたことを通じ、私は社会から承認されたような喜びを感じていました。そして、この広告制作の場面でも私たちは素晴らしいご縁をいただくことになりました。それが、早田宏徳と私芝山さゆりの対談相手として、広告にご出演いただいた4名の方々です。シンガーソングライターの佐藤ひらりさん。SDGsの専門家で大学教授の蟹江憲史さん。モデルとして活動するトラウデン直美さん。そして、発明家で事業家の道脇裕さんです。対話の中では心が震えるほどの感動を幾度も覚えました。こうした奇跡のご縁の積み重ねで実現した広告出稿は、改めて私たちにさまざまな発想の転換をもたらしました。同時に業界の垣根を超えたパートナーシップの大切さを気付かせてくれました。未来のゴールへ向けて、互いに手と手を取り合い、力をひとつにする時だと。「持続可能な社会を作る」。そのために、永遠に続く会社にする覚悟で、これからもまい進していきたいと思います。

NIKKEI ADVERTISEMENT

日本経済新聞全面広告
「持続可能な良い家、良い街」全4回

Vol.01



2022年7月5日 掲載

詳細はこちら



佐藤ひらりさん×蟹江憲史さん×芝山さゆり
「人・環境・社会にやさしい家を実現」

鎌倉モデルハウスにて、全盲のシンガーソングライター佐藤ひらりさんと、SDGsの専門家で慶應義塾大学教授の蟹江憲史さんと共に、多様な社会の実現を目指した、人や環境、社会にやさしい家づくりについて意見を交わしたインタビューです。

Vol.03



2022年7月19日 掲載

詳細はこちら



トラウデン直美さん×早田宏徳
「低炭素な地域 高性能な家 起点に」

ドイツ人の父と日本人の母を持ち、モデルとして活躍するトラウデン直美さんとのトークセッション。ドイツの住宅が持つ快適性や調湿性、日本が目指すべき「住まい」を通じたサステナビリティについて歓談しました。

Vol.02



2022年7月12日 掲載

詳細はこちら



道脇裕さん×早田宏徳
「社会課題解決へものづくりで貢献」

幼少期から現在までに生み出した発明の数はおよそ2万件という、発明家で技術者の道脇裕さんが経営する株式会社NejiLawの事務所で行った対談型インタビュー。ものづくりの立場からいかに社会課題を解決していくかを語り合いました。

Vol.04



2022年7月26日 掲載

詳細はこちら



早田宏徳×芝山さゆり
「快適な家から持続可能な街」

創業から二人三脚で歩いてきた創業者の早田と会長の芝山が、大阪・吹田の千里山モデルハウスで、創業に至った思いと、家づくりの理念、次世代に残していくべき「よい家」について、改めて考え、語り合った最終回。